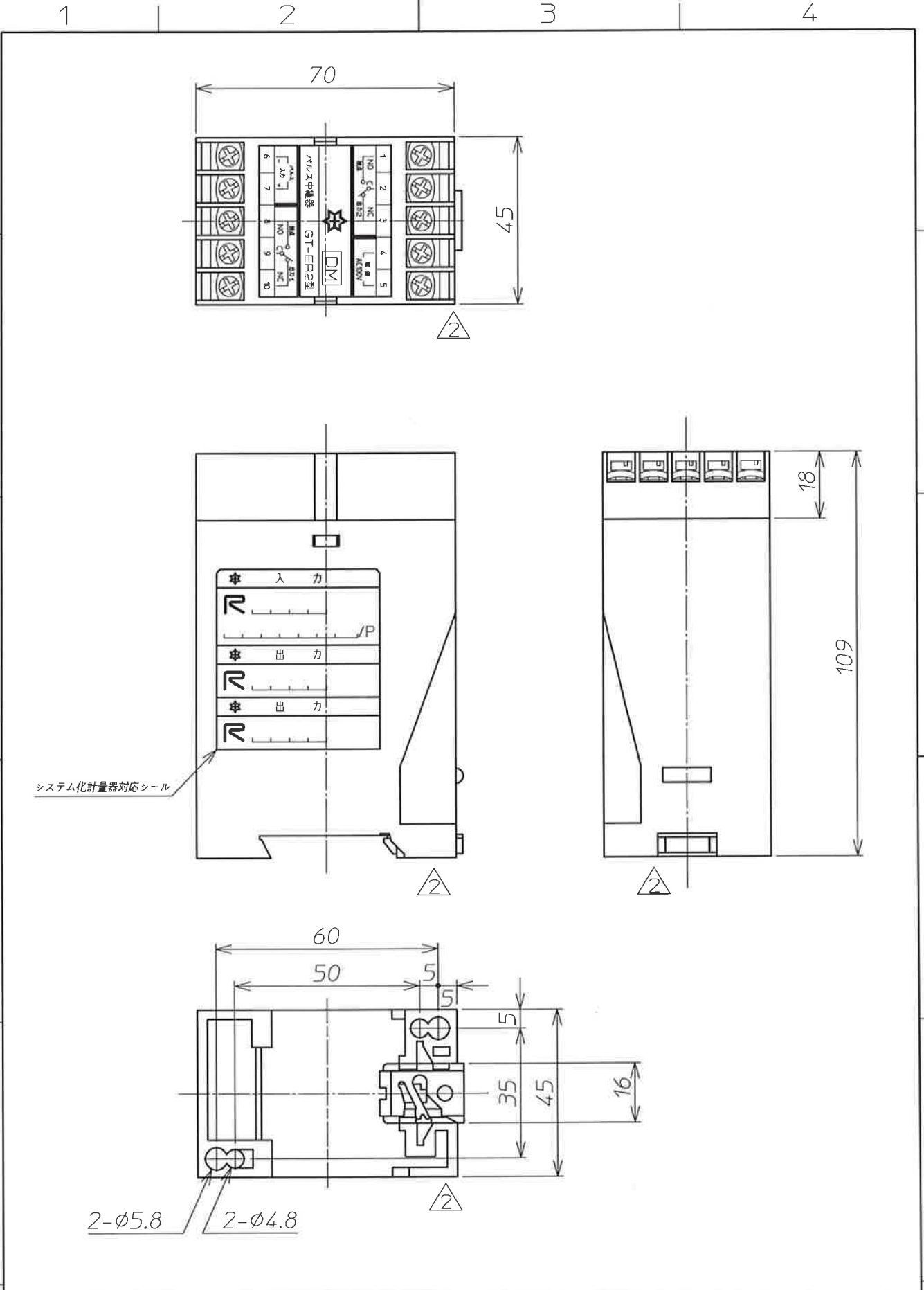
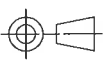




3				材		備考	DINレールでの取付可
2	4	2014.8.27	取付部形状変更	質			
1	1	2012.4.1	図枠変更	投影法		尺 度	外観寸法図
記号	箇所	年 月 日	変 更 記 事		1:√2	名 称	
承認		検 図		製 図		2001.10.9	アズビル金門株式会社
						図 番	G-ER2DM-A010B

製品名 パルス中継器

型 式 G T - E R 2 (D M 用)

文 書 名 製品仕様書

アズビル金門株式会社

azbil

文書番号

KM-GT-ER2DM-010

改番

2

安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

1. 安全の心得

この仕様書には、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	表 示	内 容
 注 意	 警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表します。
	 注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、障害や物的損害を被る可能性が想定される内容を表します。
 禁 止		一般的禁止
		火気禁止
		分解禁止
		水場使用禁止
 強 制		一般的強制（必ず行う）

 警告	次のようなことはしないで下さい。
--	------------------

 禁止	分解・修理改造禁止
 禁止	火気禁止
 禁止	雷が発生しているときの通信線の工事禁止（感電の恐れ）



注意

次のような場所に設置したり、扱ったりしないでください。

禁止	浴室や湿気の多い場所で使用しない。
禁止	幼児の手の届く場所では使わない。
禁止	ゆすったり、落下させたり、転倒させない。
禁止	送電線、配電線に近い場所に設置しない。
禁止	人の通行を妨げる場所に設置しない。
禁止	磁気を近づけない。
禁止	通信線を引っばったりして粗雑に扱わない。
禁止	振動、衝撃の激しい場所では使用しない。
禁止	端子ネジの締めすぎ注意。
禁止	スイッチ部を強く押したりとがった物で押したりしない。
禁止	水没させない。
禁止	高いところや、足場の不安定な場所に設置しない。
禁止	高温（低温）になる場所に設置しない。
禁止	不特定多数の人が出入りする場所に設置しない。
禁止	腐食性ガス、溶液の影響を受ける場所に設置しない。
禁止	石油類など、危険物を貯蔵する場所に設置しない。
禁止	ガスが残留する恐れのある場所に設置しない。
禁止	ノイズの発生しやすい場所に設置しない。

2. 免責事項について

- ・火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

3. 保証について

- ・保証期間は納入日より1年間とします。正常に使用している状態で、保証期間内に製造上の責任による故障が生じた場合には無償で修理します。

4. 設置工事について

- ・本製品を設置する方は、この説明書を熟読し内容を理解した上で作業を行って下さい。

概要

このパルス中継器GT-ER2(DM)は、流量計等より発信される接点信号を受信して、流量積算計（電磁カウンタ）を安定駆動させるためのものです。

内部にはワンショット回路が設けられていて、入力信号のパルス幅にかかわらず一定幅の出力信号を出します。

DM用は、デマンドメーター用に製作したものです。

仕様

名 称	パルス中継器
型 式	GT-ER2 (DM用)
入 力	無電圧接点 (ON-OFF信号) 注) 使用する接点は、電圧がDC 15V以上かけられ、 電流が30mA以上流せるものを使用して下さい。
入力パルス幅	ON時間500ms以上 OFF時間500ms以上
ケーブル線抵抗	500Ω以下
出 力	外部再出力×2 出力形式…無電圧接点（トランスファー接点） パルス幅…約400ms 接点容量…60W／60VA（抵抗負荷にて） 接点許容電圧…110V（AC、DC共） 接点許容電流…2A（AC、DC共） 接点接触抵抗…100mΩ以下（初期） チャタリング…5ms以下
供給電源	AC 100V 50／60Hz
消費電力	約2VA
動作温度	-10℃～+50℃
外觀寸法	45(W)×70(D)×109(H)mm

取扱説明

1) 設置場所

このパルス中継器は、2本のネジを用いて取付板にしっかりと固定して下さい。
なお、ご使用に際しては、以下のような場所には設置をしないようにして下さい。

- ① 高温・高湿な場所
- ② 雨水などのかかる場所
- ③ 塵・埃の多い場所
- ④ 可熱性有害ガスの発生する恐れのある場所
- ⑤ ノイズ源などのある場所
- ⑥ 保守点検のできない場所

2) 結線方法

結線は、パルス中継器上面に貼付されている銘板に従って、結線して下さい。

(3mm圧着端子使用)

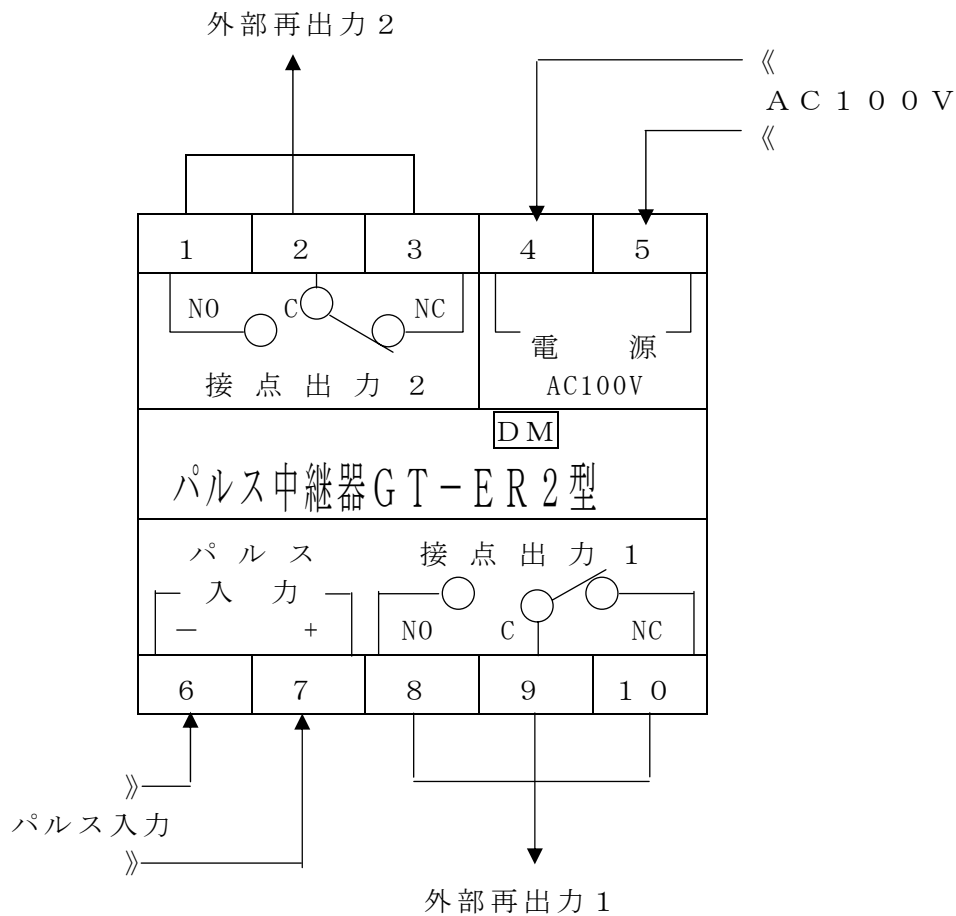
結線に際しては、結線図を参照して下さい。

3) 動作確認方法

結線に間違いの無いことを確認し、一時的に⑥番端子、⑦番端子の結線を取り出し、④番端子－⑤番端子間にAC100Vを供給します。そして、線材等を用いて⑥番端子－⑦番端子間を短絡した時に、パルス中継器の内部でリレーが「カチッ」と音を出して駆動していることを確認して下さい。

上記の動作を確認したら、⑥番端子、⑦番端子の結線を元に戻して下さい。

結線図



端子番号

① — NO

② — C
③ — NC

接点出力……………パルス信号（トランスファー接点）を出力します。
注）無電圧 a 接点信号として出力させる場合は、
①番端子と②番端子を使用して下さい。

④ —
⑤ —

電源 AC100V…………… A C 1 0 0 V 供給を供給します。

⑥ — -
⑦ — +

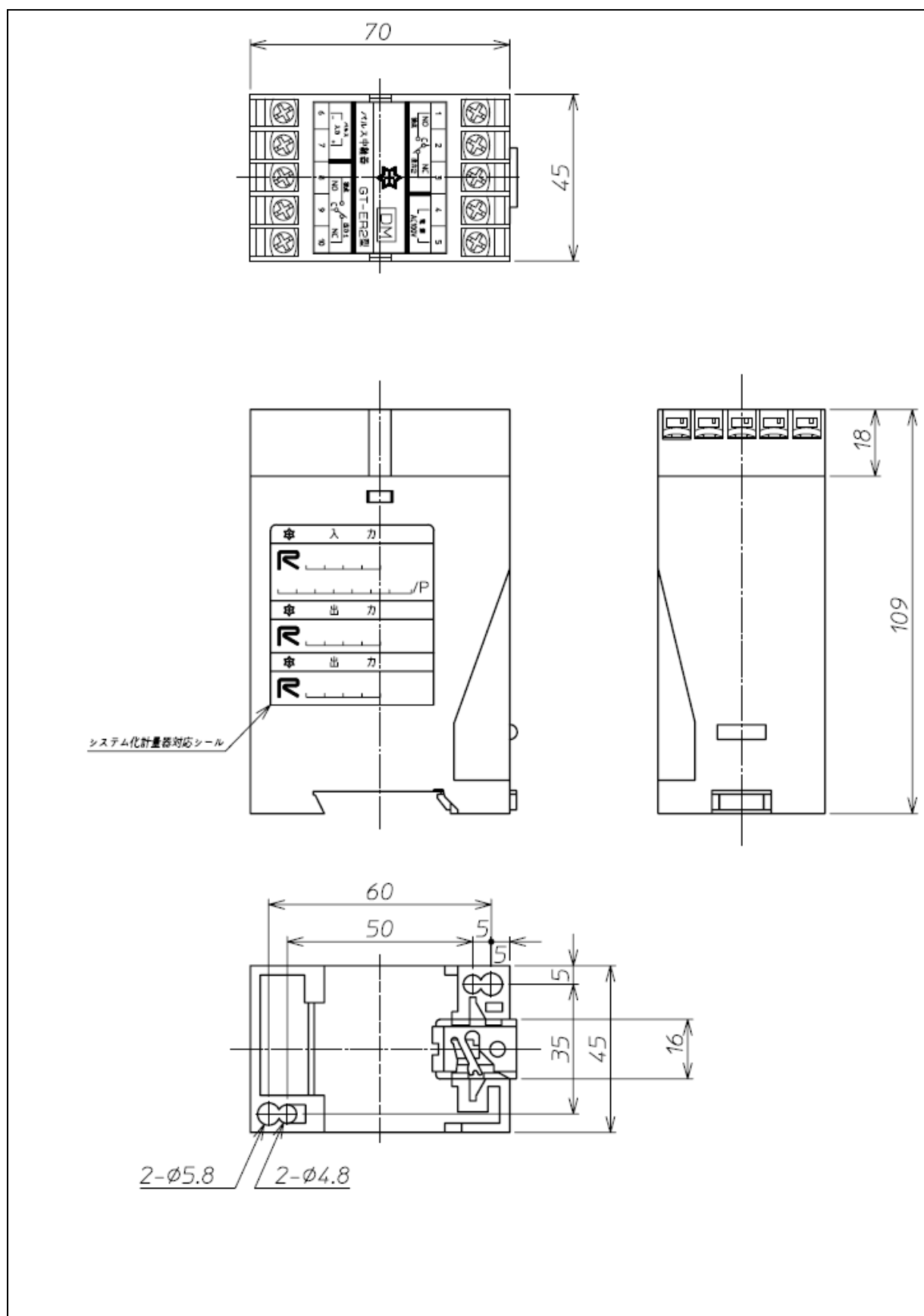
パルス入力……………パルス信号（ON・OFF 接点）を入力します。
注）通常は接点入力のため、極性（+、-）は関係ありません。

⑧ — NO

⑨ — C
⑩ — NC

接点出力……………パルス信号（トランスファー接点）を出力します。
注）無電圧 a 接点信号として出力させる場合には、
⑧番端子と⑨番端子を使用して下さい。

外觀図



改定履歴

[illegible]